

ならしん景気動向調査レポート

(第18回) 2018年 10月期

奈良信用金庫 総合企画部 奈良県大和郡山市南郡山町529-6

TEL (0743-54-3116) URL <http://www.narashin.co.jp>

1. 調査期間…… 平成30年10月
2. 調査時点…… 平成30年10月 (前回調査 平成30年7月)
3. 調査対象…… 当金庫取引事業先
※対象先は任意に選定(毎年一部見直し)
4. 調査方法…… 往訪面談・電話等によるヒアリング調査
5. 回答状況

	対象先数	回答先数	回答率
製造業	39	39	100.0%
不動産業	17	16	94.1%
サービス業	14	14	100.0%
卸売・小売業	31	31	100.0%
建設業	14	14	100.0%
運輸業	9	9	100.0%
医療・福祉	11	10	90.9%
全業種合計	135	133	98.5%

当金庫でお取引をいただいている事業先から業種に偏りのないよう135社を任意に選定させていただき、最近の業況・資金繰り等、景気動向に関連するアンケート項目の聞き取りについて、ご協力をお願いいたしました。
うち、133社よりご回答を賜りました。

今回調査結果一覧

平成30年10月

全業種

			DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI	DI
	対象先数	回答先数	回答率	業況	売上金額	収益	資金繰り	前年同期比売上	前年同期比収益	残業時間	人材
製造業	39	39	100.0%	35.9%	35.9%	35.9%	25.6%	25.6%	28.2%	0.0%	0.0%
不動産業	17	16	94.1%	11.8%	17.6%	17.6%	17.6%	11.8%	11.8%	5.9%	0.0%
サービス業	14	14	100.0%	14.3%	7.1%	14.3%	7.1%	42.9%	28.6%	-21.4%	-14.3%
卸売・小売業	31	31	100.0%	-6.5%	-3.2%	-12.9%	3.2%	-3.2%	-12.9%	19.4%	-3.2%
建設業	14	14	100.0%	28.6%	35.7%	35.7%	14.3%	7.1%	21.4%	14.3%	7.1%
運輸業	9	9	100.0%	66.7%	77.8%	11.1%	33.3%	44.4%	0.0%	-22.2%	-22.2%
医療・福祉	11	10	90.9%	18.2%	9.1%	18.2%	18.2%	-9.1%	-18.2%	9.1%	0.0%
全業種合計	135	133	98.5%	20.7%	22.2%	17.0%	16.3%	15.6%	10.4%	3.7%	-3.0%

	借入実施		設備投資実施			
	あり	なし	あり	なし		
製造業	26	13	15	24		
不動産業	9	6	2	13		
サービス業	9	4	7	6		
卸売・小売業	14	17	8	23		
建設業	9	5	0	13		
運輸業	3	5	3	5		
医療・福祉	4	4	2	6		
全業種合計	74	54	37	90		

「DI」について

「diffusion index (ディフュージョン・インデックス)」の略で、景気・業況などの動きを示すものです。このレポートでは、お客さまからいただいたご回答のうち「良い」「やや良い」の割合から、「やや悪い」「悪い」の割合を引いたものを記載しています。

(例) 業況について ご回答 (5社)

A社	(1) <u>良い</u>	(2) やや良い	(3) 普通	(4) やや悪い	(5) 悪い
B社	(1) 良い	(2) <u>やや良い</u>	(3) 普通	(4) やや悪い	(5) 悪い
C社	(1) 良い	(2) やや良い	(3) <u>普通</u>	(4) やや悪い	(5) 悪い
D社	(1) 良い	(2) やや良い	(3) 普通	(4) <u>やや悪い</u>	(5) 悪い
E社	(1) <u>良い</u>	(2) やや良い	(3) 普通	(4) やや悪い	(5) 悪い

$$DI = \left[\frac{(\text{良い} \times 2 + \text{やや良い} \times 1) \div 5社}{60.0\%} \right] - \left[\frac{(\text{やや悪い} \times 1 + \text{悪い} \times 0) \div 5社}{20.0\%} \right] = 40.0\%$$

全体
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
27.4%	20.7%	-6.7%	20.7%	22.2%	1.5%	9.6%	17.0%	7.4%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
23.0%	16.3%	-6.7%	11.1%	15.6%	4.4%	13.3%	10.4%	-3.0%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
8.1%	3.7%	-4.4%	0.7%	-3.0%	-3.7%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
54.8%	57.8%	3.0%	30.4%	29.1%	-1.3%			

■概況 ※()内はDI値

全業種合計の業況判断DIは前回調査時より6.7ポイント下降したが、良化傾向(20.7%)は継続している。製造業、建設業、医療・福祉については前回調査時より良化幅を縮小したが、良化傾向は継続した。卸売・小売業については前回同様悪化傾向となり、悪化幅を拡大させた。

売上については製造業、不動産業、卸売・小売業、運輸業で増加したが、サービス業、医療・福祉、建設業が大幅に下降した。

収益面については全業種合計で前回は7.4ポイント上昇し、良化傾向を拡大した。製造業、不動産業、建設業が大きく上昇した。

収益面で良化幅を下方へと向けた業種は卸売・小売業、運輸業、医療・福祉の3業種。特に、運輸業については経費の増加料金価格等の要因から、前回は22.2ポイントと大幅に下降し、良化傾向は縮小した。

なお、10~12月の収益見通しでは、前回は比べて「良い」「やや良い」と回答した企業は横這いであったが、「やや悪い」の回答が減少し「普通」と回答した企業が増加していることから悪いと感じている企業は減少している。

国内景気は、緩やかな回復基調が続いているものの、先行きについては「人手不足」や「コスト上昇」、また2019年10月には消費税増税も控えており、楽観視はできない状況である。また海外に目を向けると、米国景気が引続き好調であるが、米中の貿易摩擦や新興国の通貨下落など、為替、株式市場は落ち着かない状況が続いていくものと思われる。

なお、借入によって資金調達を行ったのは全体の57.8%となり、前回は3ポイント下落した。

全業種合計の前年同期比売上は全体的に前回調査時4.4ポイント上昇し、良化傾向(15.6%)を継続。前年同期比の収益については、前回は3ポイント減少したが、全体的に良化傾向(10.4%)を継続している。

なお、設備投資を行ったのは全体の29.1%であり、前回は1.3ポイント減少した。

経営上の問題点としては「人手不足」「同業者競争の激化」の項目が常態化しており、「人材確保」、「販路拡大」を当面の重点経営施策として挙げる企業が多い。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」109社 「いいえ」10社	
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」85社 「いいえ」35社	
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」61社 「いいえ」56社	
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」45社 「いいえ」72社	
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」50社 「いいえ」67社	
業績(10-12月見込み)	「良い」5社、「やや良い」38社、「普通」83社、「やや悪い」6社、「悪い」1社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」6社、「やや良い」39社、「普通」79社、「やや悪い」8社、「悪い」1社	
収益(10-12月見込み)	「良い」4社、「やや良い」31社、「普通」88社、「やや悪い」8社、「悪い」2社	
業種別の概況・経営上の問題点・当面の対策・その他特別に調査した項目については、次ページ以降に内容を記載しております。		

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
46.2%	35.9%	-10.3%	33.3%	35.9%	2.6%	15.4%	35.9%	20.5%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
33.3%	25.6%	-7.7%	25.6%	25.6%	0.0%	30.8%	28.2%	-2.6%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
0.0%	0.0%	0.0%	-10.3%	0.0%	10.3%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
61.1%	66.7%	5.6%	40.0%	38.5%	-1.5%			

■概況 ※()内はDI値

製造業全体の業況判断DIは前回調査時に比べて10.3ポイントと大幅に下降したものの、良化傾向(35.9%)を継続した。

売上額、受注残高は前回比若干ではあるが上昇し、共に良化幅を拡大した。

収益については大幅に上昇(前回比20.5ポイント増)となり、良化傾向(35.9%)を拡大した。

販売価格は前回と変わりなく、良化傾向(15.4%)を維持、一方で原材料価格については前回比2.6ポイント下降し悪化傾向(-25.6)が拡大した。

資金繰りについては7.7ポイントの下降となった。借入実施割合は増加していることから、資金繰りについては悪化傾向である。

前年同期比売上は前回比横ばいとなり良化傾向(25.6%)を維持した。同収益については

前回調査時より2.6ポイント下降したが、良化傾向(28.2%)を維持した。

一方人材については、前回より10.3ポイント改善し、横這いとなった。

設備投資を行った先は全体の38.5%で、前回より1.5ポイント減少した。

■経営上の問題点

「原材料高」が14社でトップ。次点で「人材不足」が13社、「同業者競争の激化」が9社と続く。

景況アンケートでも原材料価格は悪化傾向となっており、引続き経営上の問題点となっていることが伺える。一方で人手不足を問題点としてあげている企業は減少しており、景況アンケート内でも横這いの結果となった。

■当面の対策

依然、対策としては「販路拡大」が最も多く、20社で重点施策とされている。次いで人材確保13社経費削減12社となっている。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」33社	「いいえ」2社
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」27社	「いいえ」8社
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」17社	「いいえ」18社
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」12社	「いいえ」23社
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」12社	「いいえ」23社
業績(10-12月見込み)	「良い」3社、「やや良い」12社、「普通」24社、「やや悪い」0社、「悪い」0社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」3社、「やや良い」11社、「普通」24社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	
収益(10-12月見込み)	「良い」2社、「やや良い」11社、「普通」25社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	

業況DIは前回調査時より下降したものの、引続き良化傾向を維持しております。売上は微増、収益は大幅増となっており、良化傾向は拡大しております。

前年同期比では売上は横這い、収益は微減となっている。

尚、今後の業績・売上額・収益の各見込み(10~12月)については「普通」と回答した企業が増加し、「やや悪い」の回答が減少していることから業況の改善が見込まれます。

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
11.8%	11.8%	0.0%	11.8%	17.6%	5.8%	0.0%	17.6%	17.6%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
17.6%	17.6%	0.0%	29.4%	11.8%	-17.6%	29.4%	11.8%	-17.6%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
56.3%	60.0%	3.7%	12.5%	13.3%	0.8%			

■概況 ※()内はDI値

不動産業全体の業況判断DIは前回比横這いとなり、良化傾向(11.8%)を維持した。
 売上金額についても、前回調査時より5.9ポイント上昇し、良化傾向(17.6%)を維持した。
 販売価格は前回調査時より5.9ポイント改善し、横這い(0%)となった。業況、売上が良化傾向となり、収益面では前回より17.6ポイント上昇し、良化傾向へと改善した。
 また、資金繰りについては前回と変わらず、良化傾向(17.6%)を維持した。
 なお、借入によって資金調達を行った先は全体の60%であり、前回比3.7ポイント増加した。

一方で、売上における前年同期比では、前回比17.6ポイント下落したが、良化傾向(11.8%)を維持した。
 また、同収益についても、前回比17.6ポイント下落したが、良化傾向(11.8%)を維持した。
 残業時間についても前回調査同様に良化傾向(5.9%)を維持した。
 人材は前回同様に横這い(0%)となった。
 設備投資は前回調査時より0.8ポイント上昇し、設備投資割合は13.3%となった。

■経営上の問題点

経営課題としては、前回と同様「同業者競争の激化」が8社でトップ。次いで「経費の増加」が5社、「在庫調整」が4社と続いた。販売価格は改善され悪化傾向を脱したが、仕入価格の悪化傾向が継続されていることから、特に仕入での「同業者競争の激化」が深刻であることが伺える。

■当面の対策

当面の対策は「技術力・営業力強化」が7社となりトップとなった。続いて「情報力の強化」「販路拡大」が6社と続いた。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」10社	「いいえ」2社
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」7社	「いいえ」5社
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」1社	「いいえ」11社
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」1社	「いいえ」11社
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」6社	「いいえ」6社
業績(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」1社、「普通」14社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」2社、「普通」13社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	
収益(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」2社、「普通」13社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	

業況、売上DIは良化傾向を継続しました。収益についても大幅に改善し良化傾向となりました。
 業況、売上は改善されているものの、仕入価格の悪化傾向が続いており今後の業績に影響を与える可能性があります。
 業績・売上額・収益の見込みは大半が「普通」となり、前回に比べて「悪い」と回答した企業は減少していることから、今後も現状を維持していくものと思われます。

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
7.1%	14.3%	7.2%	28.6%	7.1%	-21.5%	7.1%	14.3%	7.2%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
0.0%	7.1%	7.1%	21.4%	42.9%	21.5%	0.0%	28.6%	28.6%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
-7.1%	-21.4%	-14.3%	-7.1%	-14.3%	-7.2%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
69.2%	69.2%	0.0%	46.2%	53.8%	7.6%			

■概況 ※()内はDI値

医療・福祉を除くサービス業の業況判断DIは、前回調査時と比べて7.1ポイント上昇し、良化傾向は拡大した。売上金額については、前回比21.5ポイント大幅に下降したが、良化傾向(7.1%)は維持した。前回調査時に横這いとなった料金価格は14.3ポイント上昇し良化傾向となった。一方で材料価格については28.6ポイント大幅に改悪し悪化傾向に転じた。

また、借入によって資金調達を行った先は全体の69.2%であり、前回比変化なかった。

前年同期比売上は前回比21.5ポイント上昇し良化幅を拡大した。

同収益については前回比28.6ポイント大幅に上昇し、良化傾向に転じた。

人材については7.2ポイント下落し、悪化傾向(14.3%)は拡大した。人材不足の影響からか残業時間は前回比14.3ポイント下降し悪化傾向(-21.4%)に転じた。

設備投資を行った先は全体の53.8%で、前回調査時より7.6ポイント増加した。

■経営上の問題点

「同業者競争の激化」が8社でトップ。続いて「人手不足」が7社、「人件費の増加」が5社と続いた。「人手不足」は常態化しており、結果的に人件費の増加に繋がっている。

■当面の対策

依然として「人材確保」が7社で当面の対策として取組まれている。「経費削減」「情報力の強化」も7社となった。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」13社 「いいえ」0社	
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」7社 「いいえ」6社	
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」8社 「いいえ」5社	
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」7社 「いいえ」6社	
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」8社 「いいえ」5社	
業績(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」5社、「普通」8社、「やや悪い」0社、「悪い」0社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」4社、「普通」9社、「やや悪い」0社、「悪い」0社	
収益(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」3社、「普通」10社、「やや悪い」0社、「悪い」0社	

業況は上方へと向かわせたものの、売上に関しては良化傾向維持しているものの大幅に下降しました。材料価格についても大幅に下降し悪化傾向に転じました。

材料価格の悪化に伴い、重点施策として「経費削減」をあげている企業が増加しました。今後3か月の、業績、売上、収益見込みは「普通」と回答した企業が大半を占めるものの、「良い」「やや良い」と回答した数も前回調査時より増加しており徐々に業況の改善が見込まれます。

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
-3.2%	-6.5%	-3.3%	-19.4%	-3.2%	16.2%	-3.2%	-12.9%	-9.7%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
3.2%	3.2%	0.0%	-32.3%	-3.2%	29.1%	-16.1%	-12.9%	3.2%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
32.3%	19.4%	-12.9%	9.7%	-3.2%	-12.9%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
40.7%	45.2%	4.5%	20.7%	25.8%	5.1%			

■概況 ※()内はDI値

卸売・小売業全体の業況判断DIは前回比3.3ポイント下落し、悪化傾向は拡大した。売上に関しては16.2ポイント上昇したものの、悪化傾向(-3.2%)は継続した。収益に関しては9.7ポイント下落し悪化傾向(12.9%)継続となった。販売価格については35.5ポイント大幅に下降し、悪化傾向に転じた。仕入価格は前回比変わらず悪化傾向となった。

在庫については前回比32.3ポイント下降と大幅に悪化し悪化傾向(-29%)に転じた。

なお、借入によって資金調達を行った先は全体の45.2%となり、前回比4.5ポイント上昇した。

前年同期比売上は前回比29.1ポイント大幅に上昇したものの、悪化傾向(-3.2%)は継続した。

同収益についても前回比3.2ポイント上昇したものの悪化傾向(-12.9%)は継続した。

残業時間は前回比12.9ポイント下降したが、改善傾向(19.4%)は維持した。

人材については前回比12.9ポイント下降し、悪化傾向(3.2%)となった。

設備投資割合は25.8%となり、前回比5.1ポイントの増加となっている。

■経営上の問題点

依然として「同業者競争の激化」が11社でトップ。次点で「材料高」が10社、「売上停滞・減少」「在庫調整」「経費の増加」が7社と続いている。

■当面の対策

依然として「販路拡大」が15社でトップ。また前回調査では少なかった「経費節減」も15社と大幅に増加した。販売価格の不振や仕入れ価格の悪化傾向の長期化が影響していると思われます。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」24社	「いいえ」3社
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」20社	「いいえ」8社
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」21社	「いいえ」6社
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」15社	「いいえ」12社
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」12社	「いいえ」15社
業績(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」8社、「普通」19社、「やや悪い」3社、「悪い」1社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」10社、「普通」17社、「やや悪い」3社、「悪い」1社	
収益(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」6社、「普通」20社、「やや悪い」3社、「悪い」2社	

前回調査時に悪化傾向に転じた卸売・小売業ですが、本調査でも悪化幅を拡大する結果となりました。同業社との激しい競争は変わらず、販路拡大に加えて新たに経費の削減に取り組んでいる姿勢が伺えます。

業績・売上・収益見込みについては、大半の企業が「普通」と回答した企業が増加しており、当面は現状の状況が続くものと思われます。

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
57.1%	28.6%	-28.5%	50.0%	35.7%	-14.3%	7.1%	35.7%	28.6%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
35.7%	14.3%	-21.4%	7.1%	7.1%	0.0%	14.3%	21.4%	7.1%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
-7.1%	14.3%	21.4%	0.0%	7.1%	7.1%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
57.1%	64.3%	7.2%	14.3%	0.0%	-14.3%			

■概況 ※()内はDI値

建設業全体の業況判断DIは前回比28.5ポイント下降したものの、良化傾向(28.6%)は維持した。売上金額についても、前回比14.3ポイント下降したものの、良化傾向(35.7%)は維持した。受注残高についても、前回比7.1ポイント下降したものの、良化傾向(35.7%)は維持した。

資金繰りについては前回比21.4ポイント下落となったが良化傾向(14.3%)を継続。しかしながら収益については前回比28.6ポイント上昇し、良化傾向(35.7%)拡大となった。

借入によって資金調達を行った先は64.3%で前回比7.2ポイント減少した。

前年同期比売上は前回比横這い、同収益については前回比7.1ポイント上昇し良化傾向(21.4%)は拡大した。

残業時間は前回比21.4ポイント上昇し、良化傾向(14.3%)に転じた。人材不足については前回調査時より7.1ポイント上昇し、良化傾向となった。

なお、設備投資を行った先は前回比-14.3%となり0社となった。

■経営上の問題点

依然として「同業者競争の激化」が8社と最も多く、次いで「利益幅の縮小」が4社と続いた。新たに利益幅の縮小が問題として取り上げられるようになっている。

■当面の対策

「販路拡大」が7社でトップ。次点で、「経費節減」が5社と続いた。同業者競争の激化が依然として厳しい中で、経費節減についても注力することが伺える結果となった。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」12社 「いいえ」1社	
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」9社 「いいえ」4社	
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」5社 「いいえ」8社	
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」3社 「いいえ」10社	
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」6社 「いいえ」7社	
業績(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」6社、「普通」7社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」7社、「普通」5社、「やや悪い」2社、「悪い」0社	
収益(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」4社、「普通」9社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	

業況、売上については前回調査時より良化幅を下方に向かわせたが、好調な業況を継続しております。また収益についても大幅に良化幅を上方に向かわせ、好調であることが伺えます。

引き続き受注残高についても業況は良化傾向を維持しているものの、今後3か月の見込みについては「普通」が大半ではあるが、「やや悪い」の回答もあり、今後の動向に注意が必要です。

引続き激しい競争の問題は解消していないものの、人材確保については改善の傾向にあります。新たに経費節減に取り組む先が増加していることが伺えます。

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
66.7%	66.7%	0.0%	55.6%	77.8%	22.2%	33.3%	11.1%	-22.2%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
66.7%	33.3%	-33.4%	55.6%	44.4%	-11.2%	33.3%	0.0%	-33.3%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
11.1%	-22.2%	-33.3%	33.3%	-22.2%	-55.5%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
50.0%	37.5%	-12.5%	75.0%	37.5%	-37.5%			

■概況 ※()内はDI値

運輸業全体の業況判断DIは前回は変化なく、良化傾向(66.7%)を維持した。

売上金額は前回は22.2ポイント増加し、良化傾向(77.8%)を継続、収益面については前回は22.2%下落し、良化傾向(11.1%)は縮小した。

燃料価格については横這いとなった。料金価格は11.1ポイント悪化したが良化傾向(22.2%)は継続。

資金繰りについては33.4ポイント下降したが、良化傾向(33.3%)は維持した。

なお、借入によって資金調達を行った先は全体の37.5%であり、前回は12.5ポイント減少した。

前年同期比売上は前回は11.2ポイント下降したが、良化傾向(44.4%)を継続。

同収益は前回は33.3ポイント下降し、横這いとなった。

残業時間は前回は33.3ポイント改悪し、悪化傾向(-22.2%)に転じた。

また、人材は前回は55.5ポイント下降し、悪化傾向(-22.2%)となった。

なお、設備投資を行った先は37.5%となり減少(-37.5%)した。

■経営上の問題点

「料金価格」、「経費の増加」が4社で並んだ。

■当面の対策

依然として「人材確保」が7社でトップ。次点で「販路拡大」が4社と続いた。引続き人材に対して経営意識していることが伺える。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」8社	「いいえ」1社
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」7社	「いいえ」2社
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」6社	「いいえ」3社
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」4社	「いいえ」5社
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」4社	「いいえ」5社
業績(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」4社、「普通」4社、「やや悪い」0社、「悪い」0社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」3社、「普通」5社、「やや悪い」0社、「悪い」0社	
収益(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」3社、「普通」5社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	

業況、売上共に、好調な良化傾向を継続しております。しかしながら収益に関しては良化傾向は継続しているものの下降が続いております。燃料価格については横這い、料金価格については変化幅が下方に向かい収益への影響は懸念されるものの、景況感には良化傾向を維持しております。人材は不足感が改悪となり悪化傾向となり、残業時間についても悪化傾向となっております。

10-12月の業績、売上、収益については多くの企業が「普通」以上の回答となっており、引続き好調な業況が続くことが予想されます。

業種別
調査結果

DI								
業況			売上金額			収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
27.3%	18.2%	-9.1%	27.3%	9.1%	-18.2%	27.3%	18.2%	-9.1%
DI								
資金繰り			前年同期比売上			前年同期比収益		
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅
27.3%	18.2%	-9.1%	9.1%	-9.1%	-18.2%	9.1%	-18.2%	-27.3%
DI								
残業時間			人材					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
対策								
借入実施割合			設備投資割合					
前回	今回	変化幅	前回	今回	変化幅			
50.0%	50.0%	0.0%	20.0%	25.0%	5.0%			

■概況 ※()内はDI値

医療・福祉分野の業況判断DIは前回は9.1ポイント減少したものの、良化傾向(18.2%)を維持した。売上金額についても、前回は18.2ポイント減少したものの、良化傾向(9.1%)を維持した。ペット稼働率については前回調査時よりも9.1ポイント上昇し良化傾向(18.2%)を拡大した。一方通院者数については18.2ポイント下落し横這い(0%)となった。収益については前回は9.1ポイント下降したが、良化傾向(18.2%)は維持した。また、資金繰りについては前回は-9.1ポイント下降したが、良化傾向(18.2%)を維持した。

なお、借入によって資金調達を行った先は全体の50%であり、前回同様であった。

また、前年同期比売上は前回は18.2ポイント減少し、悪化傾向(-9.1%)となった。同収益については、前回は27.3ポイント下降し、悪化傾向(-18.2%)となった。残業時間は前回比変化なく、良化傾向(9.1%)となった。人材面では、前回比変化なく横這いとなった。なお、全体の25%の先で設備投資を行っており、前回比5ポイント増加した。

■経営上の問題点

「人件費の増加」が最も多く5社。続いて「人手不足」「同業者競争の激化」が4社となった。

■当面の対策

「人材確保」が依然として最も多く6社でトップ。次点で「社員教育」が3社と続いた。優秀な人材確保に注力することに加えて、採用した人材の早期戦力化に力が注がれている。

■特別調査	事業承継および、今後3ヶ月(10-12月)の業績見込み	
自身が引退した後、事業を継続させていきたいと考えていますか？	「はい」9社	「いいえ」1社
自身が引退した後、後継者候補となる人物はいますか？	「はい」8社	「いいえ」2社
候補者に対する経営教育や、人脈・技術の引継等、具体的な準備を進めていますか？	「はい」3社	「いいえ」5社
事業承継に向けた準備(財務・税務・人事・株主構成等の総点検)に取り掛かっていますか？	「はい」3社	「いいえ」5社
事業承継(M&Aを含む)に係るセミナーや相談機会があれば利用したいと考えますか？	「はい」2社	「いいえ」6社
業績(10-12月見込み)	「良い」0社、「やや良い」2社、「普通」7社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	
売上額(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」2社、「普通」6社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	
収益(10-12月見込み)	「良い」1社、「やや良い」2社、「普通」6社、「やや悪い」1社、「悪い」0社	

業況、売上、収益については減少しました。しかしながら良化傾向は維持し、依然として好調な業況となっております。減少の要因としては通院者数が影響しているものと思われます。当面の施策として、サービス業の要である、人材確保が重要視されており、人手不足に加え、採用した人材の早期戦力化が重要と認識されています。